

電気電子工学委員会分科会の設置について

分科会等名：制御・パワー工学分科会

1	所属委員会名 (複数の場合は、主体となる委員会に○印を付ける。)	電気電子工学委員会
2	委員の構成	20名以内の会員又は連携会員
3	設置目的	<p>第21期に発足した制御・パワー工学分科会は、日本学術会議で電力を包括的に扱う唯一の分科会である。当分科会は、①3.11後の電源構成問題や②北海道ブラックアウト後の電力安定供給問題等、時宜に適った発信を重ねてきた。続く第25期は学術会議C.N.連絡会議に参画し、学界や業界団体と連携してC.N.関連のシンポジウムを開催した。</p> <p>第26期では、電気が今後の社会生活に不可欠なエネルギー基盤であることに鑑み、中・長期的視点から「2050年C.N.社会の実現」に向け、社会が何を望み、電気がそれにどう応えていくかを「学」ばかりでなく「産」や「社」の視点を持つ委員とともに、シンポジウム開催や「意思の表出」を目指し活動する。</p>
4	審議事項	<p>1. 3E+Sのもとでの将来の電力網の在り方</p> <p>2. 電気機器の省エネ設計が後押しするC.N.社会の実現に係る審議に関する事</p>
5	設置期間	令和5年12月22日～令和8年9月30日
6	備考	14名中8名が新規メンバー(女性メンバーの多数参加、産業界からのメンバー複数参加、社会学・環境学及び経済学・環境学からのメンバー参加、若手参加)